

平成21年 3月23日
消 防 庁

消防庁提案の「津波に関する統一標識」図記号のJIS化決定

消防庁が提案した「津波に関する統一標識」図記号は、昨年7月、国際標準化機構（ISO）により国際規格化されたところですが、日本国内での普及を進めるという観点から、経済産業省の協力を得て、日本工業規格（JIS）化に向けて提案を行ってきたところ、3月20日付けでJIS規格として公示されましたのでお知らせします。

今回JIS化された津波図記号は、消防庁が平成16年度に設置した「防災のための図記号に関する調査検討委員会」の検討結果を受けて「津波に関する統一標識」として決定されたもので、特に地震国である我が国においては、地域住民はもとより、旅行者、外国人に対して容易に分かりうる情報伝達手段として、安全・安心な地域づくりの観点からも、今回のJIS化が社会基盤の一層の充実に役立つことを期待しています。

【津波避難ビル】



【津波避難場所】



【津波注意】



統一標識の意味

- 【津波避難ビル】津波に対しての安全な避難場所（津波避難ビル）の情報を表示。
【津波避難場所】津波に対しての安全な避難場所（高台）の情報を表示。
【津波注意】地震が起きた場合、津波が来襲する危険のある地域を表示。



消太

（連絡先）

総務省消防庁 国民保護・防災部
防災課 担当：芳永、北畑
TEL：03-5253-7525
FAX：03-5253-7535